

～静岡市版 マイタイムライン～ 参考資料



警戒レベル	とるべき行動	市町村の対応
レベル5	既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をとる	災害発生情報 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令する
レベル4 全員避難	災害が発生するおそれが極めて高い状況等となっており、緊急に避難する	避難指示(緊急) 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令する
	あらかじめさだめた場所への立退き避難を基本とし、速やかに避難する	避難勧告
レベル3 高齢者等は避難	高齢者等及び災害の危険が高い地区の方は、立退き避難を開始する。その他の方も立退き避難の準備をし、自発的に避難する	避難準備・高齢者等避難開始
レベル2	避難に備えハザードマップ等で避難行動を確認する	洪水注意報 大雨注意報等 (気象庁が発表)
レベル1	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁が発表)

防災気象情報【警戒レベル相当情報(例)】

警戒レベル5相当情報

氾濫発生情報 大雨特別警報 等

警戒レベル4相当情報

氾濫危険情報 土砂災害警戒情報
危険度分布※
(極めて危険)又は(非常に危険) 等

警戒レベル3相当情報

氾濫警戒情報 大雨警報 洪水警報
危険度分布(警戒) 等

これらの情報は、自主的な避難行動をとるために参考とする情報です。
避難情報や防災気象情報等が発表されていなくても、身の危険を感じる場合は、避難行動を開始してください。

避難するときは

安全な避難経路の確認

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な場所がある場合には、避難経路を見直しましょう。



動きやすい格好、複数での避難

動きやすい服装で避難しましょう。なるべく家族や隣近所とともに集団で避難しましょう。



流れのある場所に近づかない

水の流れがゆっくりと歩く程の速さでも、水深がひざまで来ると歩けないので近づかない。



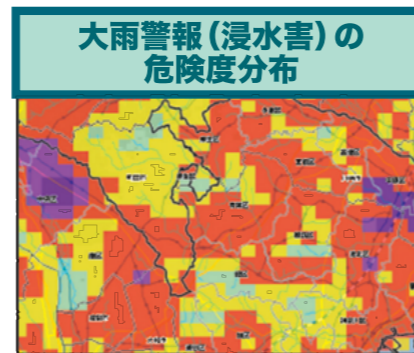
浸水している場所は注意が必要

浸水している場合は側溝などに転落する恐れがあり危険です。手をつないで長い棒などで確認しながら進みましょう。



※気象庁では土砂災害、浸水害、洪水害の災害リスクの高まりを5段階に分け『危険度分布』として情報を発信しています。

- 極めて危険 【警戒レベル4相当】
- 非常に危険 【警戒レベル4相当】
- 警戒 【警戒レベル3相当】
- 注意 【警戒レベル2相当】
- 今後の情報等に留意



- 市が発表する避難勧告等は、市が総合的に判断して発表することから、警戒レベル相当情報が出されたとしても発表されないことがあります。
- 大雨特別警報は、洪水や土砂災害の発生情報ではないものの、災害が既に発生している可能性が極めて高い情報として、警戒レベル5相当情報としています。

最新の気象情報、災害情報、避難情報など、正しい情報を入手しましょう。

●静岡市の災害情報

https://www.city.shizuoka.jp/630_000263.html



●気象庁 防災情報

<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html>



●静岡地方気象台

<https://www.jma-net.go.jp/shizuoka/>



●国土交通省 川の防災情報

<https://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do>

